質問に対する回答一覧

	文書名 （プロポーザル実施要領） （仕様書） （ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書） （春日井市外国語指導助手活用方針）	ページ 項目番号	質問内容	回答
1	プロポーザル実施要領	P.２ ６(1) ア	記載内容に関して、表紙に押印し、提出するという認識でよろしいでしょうか。	正本１部については、副本側に法人名称や印影等が記載（押印）されていなければ、表紙や別紙のどこに押印していただいても問題ありません（通常は表紙等に記載・押印してご提出ください）。 正本用に（または副本にはない正本独自の別紙として）別紙を用意する場合については、提案書20枚以内の制限には含めません。
2	プロポーザル実施要領	P.２ ６(1) ア	副本について「自社を特定できる名称やロゴ等を一切記載しないこと」とありますが、個人の写真や氏名の記載についても控えたほうがよろしいでしょうか。	個人の写真や氏名の記載により、結果として応募企業（自社）を特定できるものでなければ、記載していただいても差し支えありません。
3	プロポーザル実施要領	P.２ ６(1) ア P.７別表２	提案書は２ページ目に記載必須項目を網羅していれば、別表２の順番で作成し、当日説明を行う方が、好ましいでしょうか。	提案書の構成順序や当日説明の進め方についての指定は設けていません。 審査項目（別表２）の順番に合わせて作成・説明いただくか、提案者独自の構成で作成・説明いただくかについては、各提案者の判断にお任せします。
4	プロポーザル実施要領	P.３ ６（1）ア ⑥ｂ	令和６～８年度で学校外での活動実績があれば参加対象、内容、回数等詳細をお聞かせください。来年度以降、継続もしくは新規実施が決まっている取り組みについてご教示ください。また、もし継続しない取り組みがあればその背景についてもご教示ください。	学校外での活動実績としては、市内中学生を対象としたイングリッシュキャンプを令和６年度から令和８年度まで毎年、同様の内容（４～６人程度の班に分かれてテーマに沿った英語のプレゼンテーション発表を行う形式）で各年度１回（夏休み期間に１泊２日）実施しており、来年度以降につきましてもイングリッシュキャンプ仕様書のとおり実施を予定しておりますが、今後の実施にあたっては時期や日帰り・宿泊の形式等に変更が生じる可能性があります。 市ウェブページに、今年度の実績を掲載していますので、ご参照ください。
5	プロポーザル実施要領	P.３ ７(1)	プロポーザル・ヒアリングの実施順の決定方法についてご教示ください。	公平性及び事務の適正な遂行上の観点から、詳細の公表は差し控えさせていただいています。
6	プロポーザル実施要領	P.４ ７(2)	選定方法について、「審査員評価（90点満点）及び事務局評価（10点満点）」と記載がありますが、別表２の選定基準・審査内容では「４価格20点」が学校教育課評価となっています。この場合は、別表2選定基準・審査内容の評価点を実際のものとして参考にさせていただくことで差し支えないでしょうか。	ご指摘のとおり、選定方法の記載に誤りがありました。お手数をおかけしますが、別表２「選定基準・審査内容」の記載が正しいものとなりますので、そちらの評価点を参考にしていただけますようお願いいたします。 選定方法の記載は次のとおりです。 （誤）審査員評価（90点満点）及び事務局評価（10点満点） （正）審査員評価（80点満点）及び事務局評価（20点満点）
7	プロポーザル実施要領	P.７別表２	審査にあたる選定委員会の構成（役職・人数等）についてご教示ください。また、価格点は、各審査員の評価点に含まれるという認識でよろしいでしょうか。例えば、審査員が６名の場合、１名あたりの配点を基準とし、業者には最大で「○点×６名＝○点」が加点される、という理解でよろしいでしょうか。	審査員は計６名です。構成は、委員長として教育長、委員として教育部長、学校教育課長、学校教育課主幹（教員）、学校教育課指導主事（教員）、春日井市英語研究会会長（教員）となっています。 価格点につきましては、事務局が20点満点で算出し、各委員による審査員評価（80点満点）と合算して、委員ごとの各提案者の総合得点（100点満点）となります。各委員は、この総合得点に基づき、提案者の順位付けを行います。したがって、各委員が順位付けを行う段階では、価格点が審査員の人数分加算されることはありません。 ただし、春日井市外国語指導助手派遣業務プロポーザル実施要領の４頁　７ 派遣業者の選定 (2) 選定方法　エにおいては、各委員の合計点を集計するため、価格点が審査員の人数分加味されることとなります。

	文書名 （プロポーザル実施要領） （仕様書） （ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書） （春日井市外国語指導助手活用方針）	ページ 項目番号	質問内容	回答
8	プロポーザル実施要領	P. ７別表２	ＡＬＴの採用体制について、令和６～８年度の間に年度途中で交代となったＡＬＴの人数とその理由についてご教示ください。	令和６年度２人、令和７年度１人、令和８年度１人 交代の理由については、いずれも、家庭の事情による退職と事業者から報告を受けています。
9	仕様書	P. １ ２(2)	令和９年度のＡＬＴ１名あたりの年間勤務日数をご教示ください。また、令和８年度のＡＬＴ１名当たりの年間勤務日数も併せてご教示ください。（共に８月勤務分を含む）	令和８年度のＡＬＴ１人あたりの平均勤務日数は、約170日です。令和９年度も同様のスケジュールを想定していますので、令和８年度と同日数程度が見込まれます。
10	仕様書	P. １ ２(3)	令和８年度の配置校組み合わせをご教示ください。また、令和９年度の配置校組み合わせ予定がございましたら、併せてご教示ください。	令和８年度の配置校組み合わせは次のとおりです。令和９年度の組み合わせは未定です。 ①鷹来小、西山小、丸田小、中部中 ②篠木小、牛山小、八幡小、柏原中 ③坂下小、高座小、東高森台小、東部中 ④鳥居松小、小野小、西尾小、石尾台中 ⑤不二小、神屋小、東野小、知多中 ⑥神領小、篠原小、出川小、高森台中 ⑦松原小、上条小、藤山台中、味美中 ⑧白山小、松山小、石尾台小、高蔵寺中 ⑨春日井小、山王小、押沢台小、松原中 ⑩藤山台小、中央台小、北城小、南城中、尾東小中学校 ⑪味美小、岩成台小、岩成台西小、西部中 ⑫勝川小、玉川小、高森台小、鷹来中 ⑬柏原小、大手小、坂下中、岩成台中
11	仕様書	P. １ ２(3)	自動車での通勤・移動が必須となる学校がありましたら、学校名をご教示ください。また、１日の間で自動車での通勤・移動が必要となるＡＬＴ人数も併せてご教示ください。	すべての小中学校において公共交通機関での通勤・移動が可能であり、自動車通勤・移動が必須となる学校はありません。 １日の間で学校間を移動することは基本的にはありません。
12	仕様書	P. １～２ ３(1)	現契約期間における④の具体的回数、⑧の回数についてお教えください。	④現契約期間中（令和６～８年度）のすべての詳細な回数につきましては直ちに確認することが困難ですが、参考として、直近の令和８年度１学期においては６回の実績がありました。 ⑧過去に事故等はありません。
13	仕様書	P. １～２ ３(1)(2)	現契約期間における業務実績の中で期待以上の業務と、改善を必要とする業務についてその理由と併せてお教えください。	特にありません。
14	仕様書	P. ２ ３(1)⑤	イングリッシュイベントについて、令和８年度の実績（時期、回数、内容、参加人数、宿泊型か日帰りで実施か）についてご教示ください。また、見積書作成のため、最大何名の小学生、中学生が参加することを想定すればよいか、ご教示ください。	令和８年度は、夏休み期間の８月26～27日に、市内中学生64人が参加した１泊２日の宿泊型キャンプを１回実施し、４～６人の班に分かれて英語活動を行いました。最後にテーマに沿った英語のプレゼンテーション発表も行いました。 市ウェブページに、今年度の実績を掲載していますので、ご参照ください。 参加者想定については、宿泊型で実施する場合は令和８年度と同程度の中学生を対象とし、最大70名を想定しています。日帰りで実施する場合は小学生向けと中学生向けそれぞれ40～50名程度を想定しています。なお、日帰りでの実績がないため、詳細については契約後の打合せ等において協議の上、決定できればと考えています。

	文書名 （プロポーザル実施要領） （仕様書） （ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書） （春日井市外国語指導助手活用方針）	ページ 項目番号	質問内容	回答
15	仕様書	P. 2 3 (1)⑥	教職員に対する研修について、令和６～８年度における実施実績や内容と、そのうち事業者やＡＬＴが関わったものについてご教示ください。	（令和８年度の実績） (1)校内研修 ①日程　夏休み期間（11回） ②会場　市内小学校11校 ③講師　ＡＬＴ ④内容　スモールトーク＆アクティビティ、クラスルームイングリッシュ (2)教職員研修の実施 ①日程　夏休み期間（１回）午前午後にわけて５時間程度 ②会場　春日井市総合福祉センター ③講師　ネイティブトレーナー１名、コーディネーター１名 ④内容　児童生徒のやり取りを促進する練習、アクティビティ紹介、ＡＬＴ、ＩＣＴ、ＡＩを活用した英語教育の実践 (3)英語研究会への参加 ①日程　年８回 ②会場　春日井市総合福祉センター等 ③内容　授業実践や生成ＡＩを含むＩＣＴの活用方法、新しい知識や指導方法の練習、生成ＡＩの活用実践報告 事業者が担当しているのは(1)及び(2)となります。(3)については英語研究会が実施するものであり、夏休みの１回分を事業者にお願いして実施しています。 （令和６・７年度実績） 令和８年度実績と概ね同様です。
16	仕様書	P. 2 5 (1)	現在配置されているＡＬＴの出身国の内訳をご教示ください。	４月１日現在で、次のとおりです。 フィリピン７名、ジンバブエ２名、マラウイ１名、カメルーン１名、ナイジェリア１名、アメリカ１名
17	仕様書	P. 3 6	現契約期間における問題と判断されたことはございますか。ある場合はその内容についてお教えください。	特にありません。
18	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書	P. 1 1	現契約期間における実施企画内容（実施方法、対象校種、参加規模、児童生徒数およびスタッフ人員数）とアンケート結果をお教えください。	令和８年度は、夏休み期間の８月26～27日に、市内中学生64人が参加した１泊２日の宿泊型キャンプを１回実施し、４～６人の班に分かれて英語活動を行いました。最後にテーマに沿った英語のプレゼンテーション発表も行いました。 市ウェブページに、今年度の実績を掲載していますので、ご参照ください。 アンケートは、大半が参加できて良かった、次も参加したいと回答しています。
19	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書	P. 1 1	参加児童生徒の会場までの移動手段は保護者による送迎との理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。現地集合を想定しています。
20	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書	P. 1 1 (1)ア	１泊２日による実施、および１日日帰りを２回での実施それぞれについて、想定している対象学年と定員人数があればご教示ください。 また、１泊２日か１日日帰り２回とするかを決定する基準として想定しているものがあればご教示ください。	１泊２日の場合、対象学年は中学１年～３年生とし、最大70名を想定しています。 日帰りで実施する場合は小学５～６年生向けと中学１～３年生向けをそれぞれ実施し、各40～50名程度を想定しています。 決定基準は特に決めていません。事業者との協議の中で決定できればと考えています。

	文書名 （プロポーザル実施要領） （仕様書） （ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書） （春日井市外国語指導助手活用方針）	ページ 項目番号	質問内容	回答
21	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書	P. 2 ３(1)イ	「日帰りの場合：甲が指定する公共施設等」とありますが、想定されている施設の例があればご教示ください。	宿泊型で過去に利用した春日井市少年自然の家や、市庁舎内の会議室、市内の小中学校等、大人数で活動できる場所を想定しています。
22	ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書	P. 2 ４	現契約期間における参加費（１人当たりと徴収総額）をお教えください。また使用用途もお教えください。	令和８年度の参加費は一人当たり6,100円です。内訳は、食費3,060円、ベッドシーツクリーニング代130円、活動費2,910円です。
23	春日井市外国語指導助手活用	P. ５～６ 取組②	現契約期間における具体的取組例で記載されている内容の本数、回数、対象校数についてお教えください。	実績はありません。
24	春日井市外国語指導助手活用	P. ５～６ 取組②	令和８年度もしくは今までに実施したオンラインでの授業や英語交流活動がありましたら、学年、内容、回数などの詳細をご教示ください。	実績はありません。
25	その他	－	過去 10 年間の本事業の委託業者をご教示ください。	平成29年度～令和５年度 株式会社インタラック関西東海 令和６年度～令和８年度 株式会社ボーダーリンク
26	その他	－	過去 10 年間の本事業の契約金額(税抜き金額)をご教示ください。	平成29年度45,291,400円 平成30年度50,970,000円 平成31年度50,970,000円 令和２年度62,732,320円 令和３年度50,968,000円 令和４年度56,168,000円 令和５年度56,168,000円 令和６年度56,170,400円 令和７年度56,170,400円 令和８年度56,170,400円　（それぞれ税抜）
27	その他	－	御市独自のカリキュラムはあるか、ご教示ください。	特にありません。
28	その他	－	夏季休業中・冬季休業中のＡＬＴの勤務予定はありますでしょうか。 ある場合、勤務日数及び活動内容をご教示ください。	令和８年度実績として、夏季休業中は「サマー・スクールかすがい」（夏休み期間における小学校の子どもの居場所づくりの一環）のイベントの一つとして、２日間勤務していただきました。また、イングリッシュキャンプとして２日間勤務していただきました（宿泊型のため、ＡＬＴにも１泊していただきました）。冬季休業の勤務予定はありません。次期契約では、イングリッシュキャンプ（夏季または冬季、日帰りまたは宿泊の別）や「サマー・スクールかすがい」でのイベント自体を実施するかどうかを含め、現時点では未定です。

	文書名 （プロポーザル実施要領） （仕様書） （ｲﾝｸﾞﾘｯｼｭｷｬﾝﾌﾟ仕様書） （春日井市外国語指導助手活用方針）	ページ 項目番号	質問内容	回答
29	その他	-	実績評価については、今回のプロポーザルに参加する会社のみ（グループ会社除く）の実績に限るという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。実績評価の対象となるのは、今回のプロポーザルに応募する法人単体（契約主体）の実績に限ります。
30	その他	-	提出書類（企画書、各種書類）については、今回のプロポーザルに参加する会社のみ、（グループ会社を除く）の実績を記載するという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。提出書類（企画書、各種書類等）に記載する実績は、今回のプロポーザルに応募する法人単体（契約主体）の実績に限ります。